

田中芳男生誕之地記念碑建立募金へのご協力ありがとうございました

長野県支部が、令和7年10月からご協力をお願い申し上げてまいりました、東京農業大学の三学祖の一人である田中芳男の生誕之地記念碑建立募金につきまして、多くの支部会員の皆様、東京農業大学及び東京農業大学校友会本部の皆様から、多大なるご寄付をいただき、73万円の建立費用を確保することができました。

ここに、ご寄付をいただきました皆様の御芳名を掲載し、改めて深く感謝申し上げます。

なお、記念碑は、地元飯田市と調整の結果、当初予定の「生誕之地記念碑」を改め、「彰徳記念之碑」とさせていただくこととなりましたのでお知らせいたします。（碑文の内容は下記の画像のとおりです。）現在、支部では、令和8年10月10日（予定）の建立に向け作業を進めており、竣工の暁には改めてご報告いたします。

<田中芳男生誕之地記念碑建立募金 寄付者御芳名>

（五十音順・敬称略）

住 所	御 芳 名	備 考	住 所	御 芳 名	備 考
長野市	青木 孝憲		飯田市	熊谷 久志	
千曲市	畔上 幸治		中野市	黒崎 裕介	
埼玉県	安達 哲司	東京農業大学校友会本部	伊那市	小池 守雄	
高森町	安藤 正和		長野市	小林 和彦	
長野市	飯島 源一		塩尻市	小松 俊一	
松川町	池上 徹		松本市	櫻井 茂隆	
飯田市	伊澤 宏爾		飯田市	佐々木隆夫	
喬木村	市瀬 武丈		軽井沢町	佐藤 洋司	
佐久市	伊藤 洋人		小諸市	塩川 一則	
飯田市	伊藤 元保		飯綱町	渋谷 登	
〃	伊藤 好夫		下條村	下嶋 賢二	
飯綱町	上野 猛仁		千曲市	須坂 弥	
東京都	上原万里子	東京農業大学	〃	滝沢 喜市	
箕輪町	浦野 邦衛		須坂市	竹内 伸江	
〃	浦野 行恵		長野市	武田 雅宏	
東京都	江口 文陽	東京農業大学	上田市	田村 重俊	
長野市	岡崎 勝一		飯田市	塚本 貞俊	
飯田市	岡島 良人		天龍村	遠山 善治	
〃	岡島 芳幸		長野市	戸澤 俊徳	
埼玉県	岡本 素子	東京農業大学校友会本部	長野市	西沢 正行	
須坂市	小川 秀和		松本市	花岡 義昭	
飯田市	小木曾貴幸		飯田市	林 隆仁	マルマン株式会社 取締役社長
安曇野市	小椋 勇人		山形村	平沢 昇	
松川町	小椋 吉範		高森町	平沢 一	
宮田村	小田切多聞		長野市	深谷 淳	
東京都	小野 甲二	東京農業大学校友会本部	〃	藤巻 善之	
〃	上岡 美保	東京農業大学	下條村	古田 誠	古田工業株式会社 代表取締役社長
松本市	上嶋 大規		長野市	前田 善男	
塩尻市	上條文美香		東御市	松田 史郎	
飯田市	神谷 政弘		飯田市	三浦 宏子	
青木村	北村 政夫		長野市	山下 勝也	
大鹿村	木下 雅仁		喬木村	横前 元	

碑文

日本の博物館の父と称揚される

熊谷東月書



東京農業大学学祖の一人・東京高等農学校初代校長



田中芳男彰徳記念之碑

東京農業大学校友会長野県支部之を建立

令和八年（二〇二六年）十月十日

田中芳男は天保9年（1838年）信州飯田町に生まれる。
名古屋の日本初の理学博士 伊藤圭介に師事し
後に共に江戸幕府に招聘され博物学の道を歩む。

芳男は生涯を通じて殖産興業、農林水産業、
博物学の振興に尽力し、今日「日本の博物館の父」
と仰がれる。 明治24年（1891年）幕臣
榎本武揚により創設された徳川育英費農業科
（現東京農業大学の前身）の運営が危機に
瀕した際、大日本農会幹事長職にあった芳男は
これを引継ぎ、明治35年（1902年）

大日本農会附属東京高等農学校と改組。
初代校長を務めた学祖の一人として東京農業大学
発展の礎を築いた。

ここにその偉業を振り返り、高潔なる志を後世に
継承するため生誕の地に記念碑を建立する。

令和8年（2026年）10月10日

東京農業大学校友会長野県支部